

うるしの美 Expressions of Urushi

10月3日(土)～11月1日(日) 会期中無休

南青山

10月

ギャラリーためなが東京

東京都港区南青山6-5-39

☎03(3573)5368

11:00～19:00／日祝～17:00

<https://www.tamenaga.com/>

伝統の技に新たな 息吹を吹き込む6作家



村本真吾 《枝羽—梢の華—》
H34×W80×D32cm



伊能一三 《へいわのねこ》
H44×W50×D18 cm



隈楠 《結び—Gravelly—》
H46×W21×D19cm



柞磨祥子 《haku 3》 H16×W16×D17cm



五月女晴佳 《絆う》 H60×W60×D15cm



谷川美音
《tactile scenery_tg/lg》
H118×W64cm

漆による表現を長年磨き続け、研鑽を重ねることで高度な技術を培ってきた6作家が新たな芸術的表現を発揮する展覧会。

竹や漆を用いて自然と人間の共存・共生を探索する村本真吾。皮革の偶発的に生まれる美しい曲面を漆によって留める隈楠。漆と口紅の親和性をもとに唇をモチーフに制作する五月女晴佳。液体のように自由な形態で「陰翳」を表現する柞磨祥子。ギャラリーためなが初出展作家は2人。子供や猫など柔らかなぬくもりの木彫を制作する伊能一三とドローイングから生まれる利根的な造形で儚さと永続性を表現する谷川美音。

多様なアプローチで漆と融合させ、伝統の技に新たな息吹を吹き込んだ意欲作が一堂に会する。漆が持つ新たな美術の可能性を昨年9月に銀座から南青山へ移転したギャラリーためながで体感する。

【出品作家】
村本真吾／伊能一三
隈楠／柞磨祥子／
五月女晴佳／谷川美音